

会議研修報告用紙

事業所 松山ハロー薬局 部署

氏名 未

会議・研修名	共立薬科大学通信講座スクーリング		
期間	2007年12月 1日～ 月 日	場所	共立薬科大学
1) 会議・研修の目的と概要			
6ヶ月の通信教育の仕上げの講義とグループディスカッション。			
特許?の関係で通信講座は6講座のうち3講座しか届いていないためまだ終了していない。			
AM 講義 臨床に生かしたい臨床検査の話			
文京学院大学臨床検査学科教授 芝 紀代子			
PM グループディスカッション ストレスをマネジメントしよう。			
東京理科大 薬学部 健康心理学研究室 後藤 恵子			
2) 会議・研修の様子と感想			
1. 初期診療・緊急検査・POCTでの臨床検査値 2. 薬の副作用で現れる臨床検査値			
3. 検査キットの臨床検査値 4. 健診・検診で行われる臨床検査の値 5. 新しい臨床検査の項目で話された			
1. では基本検査で抑える点、パニック値の把握の必要性、POCT（迅速に行われる検査）の見方の説明があり、ひとつずつ説明があり分かりやすかった。2. では主に腎機能肝機能についての説明がありそれらの見方や考え方を教わった。3. では主に糖尿病について教わった。4. では来年から始まる健診制度の説明と健診項目の変化など教わった。5. では新しい検査の項目など時間の関係で簡単に説明があった。最後に日本の健康寿命の話があり、男72.3歳女77.7歳で平均寿命は男78.4歳女85.3歳となっており健康寿命から平均寿命までの間は介助などを要する期間との説明があった。お風呂に入るときには栓が抜けるところに入るように特にお年寄りには言うておくようにアドバイスがあった。なぜなら体調がおかしいと思ったらすぐ抜けおぼれることなく助かることが実際あったとの事。			
午後はストレスをマネジメントしようという講義があった。まず自己チェックがあり、自分のいい子度・自己価値観、情緒支援ネットワーク認知尺度を分析され自分を知った。やってみると新たな発見があった。ストレスについて分析説明があり、ストレスとどのように付き合っていくかの工夫を学んだ。最後に患者様にストレスマネジメントの必要と感じる人はいますか？薬剤師としてどのようなかわりが考えられますかという点をグループディスカッションした。自分のストレスマネジメントができない人が患者のストレスを拭い去ってあげることにはできないそうである。それを聴いて、講義を受けて少しは学べた自分には難しいと思った。患者のストレスを拭い去ってあげるコツは要するにプラス思考に考えられるようにしてあげることではないかと学んだ。			
3) 事業所の活動への提案・意見			
検査値のポイントを学ぶ。今回学んだポイントを薬剤師に少しでも広げられる機会があればよいと思う。			
ストレスをマネジメントするコツを学ぶ。完全には教わったことを伝えられないが少しは教えられるかな？			
自分の、自分のいい子度・自己価値観・情緒支援ネットワーク認知尺度を分析する。			

会議・研修ご苦労さまでした。この報告用紙は、会議・研修終了後一週間以内に必ず 管理部まで提出してください。

事務長	管理薬剤師	代表取締役